

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	720	課コード	0603	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 公共下水道の整備	実施計画への位置づけ		●有 ○無		②部課名	建設部・下水道課						
	③事業主体	個別事業 社会資本総合整備計画の推進	④対象地区		<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市									
	⑤事業期間	●市 ○その他 ()		⑥担当職員数		9人 (換算人数)		0.6人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	5,340千円 (うち人件費 5,340千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)			
(2) 目的	施策目的・展開方向	衛生的で快適な生活環境を確保するため、市街化区域内の下水道整備を計画的に進めるとともに、既存施設の耐震化やマンホールトイレの整備を行います。また、老朽化に伴う改修や不明水によるマンホールからの汚水の湧出防止など、適切な維持管理を進めるとともに、計画的な改築に取り組みます。				事業目的	公共下水道の早期整備を図るため、財源確保と適正な予算執行を行う。							
(3) 事業内容	内容	予算管理事務 (予算編成・事務管理・決算) 国庫補助事務事業 (概算・本要望、交付申請・請求、完了報告、事務費協議) 起債事務 (申請・変更申請) 会計検査・県検査 (受検準備・受検)				当該年度執行計画	予算管理事務 国庫補助事務事業 起債事務 会計検査・県検査							
		当該年度活動結果指標	社会資本総合整備計画に基づく管渠布設延長 (補助事業)		単位	m	想定値	1,469		実績値	549			
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)					指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値			
当該年度	事務事業の管渠布設延長					直接	公共下水道管渠布設延長 (補助事業)		m	0	1,469			
令和4年度	事務事業の管渠布設延長					直接	公共下水道管渠布設延長 (補助事業)		m		3,395			
令和5年度	事務事業の管渠布設延長					直接	公共下水道管渠布設延長 (補助事業)		m		4,648			
(7) 事業実施上の課題と対応	社会資本総合整備計画に基づき、予算要望、交付金交付申請等必要な手続きを行い、計画的に事業を進める必要があります。					代替案検討	○有 ●無							
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			予算管理事務 国庫補助事務事業 起債事務事業 会計・県検査	0 0 0 0		予算管理事務 国庫補助事務事業 起債事務事業 会計・県検査	0 0 0 0	0 0 0 0		予算管理事務 国庫補助事務事業 起債事務事業 会計・県検査	0 0 0 0		予算管理事務 国庫補助事務事業 起債事務事業 会計・県検査	0 0 0 0
		予算(決算)額	合計	0	合計	0	0	0	合計	0	合計	0	合計	0
		国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
	一般財源		0		0	0	0		0		0		0	
	その他の財源	■特会 □受益 □基金 □その他	0	■特会 □受益 □基金 □その他	0	0	0	■特会 □受益 □基金 □その他	0	■特会 □受益 □基金 □その他	0	■特会 □受益 □基金 □その他	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.65		0.6	0.6		0.65		0.65		0.65			
	正職員人件費	5,655		5,340	5,340		5,785		5,785		5,785			
	嘱託職員報酬額	0		0	0		0		0		0			
	臨時職員賃金額	0		0	0		0		0		0			
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	5,655		5,340	5,340		5,785		5,785		5,785			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	11.78千円/m		3.64千円/m		9.73									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
評価項目		事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討	
必要性	(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	公共下水道整備のため、財源確保や適正な予算執行が求められている。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 公共下水道整備に係る財源確保が厳しさを増す中、補助内示額に応じて適正な予算執行が必要である。				○要 ●不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 公共下水道整備に係る事務のため、市で行う必要がある。		○要 ●不要	
参加・協働の工夫	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？ (体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要	
		○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし				該当なし		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ●不要	
環境への配慮	環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要	
		□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし				該当なし		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ●不要	
効率性	(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (m)	目標値 (b) (m)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率 (%)		○①目標値達成 ●②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因> 久寺家1・2丁目地区の整備において地下埋設物により翌年度繰越が発生したことなどによる。		○要 ●不要
	(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	実施予定の対策		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%)		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ●不要
	(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		対目標値 (%)		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 久寺家1・2丁目地区の整備において地下埋設物により翌年度繰越が発生したことなどによる。	

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					改善策及び展開方向				
						令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (728), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (729), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and conclusions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (730), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (732), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including name, objectives, budget, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (734), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and conclusions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (736), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (738), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2020-2024.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, and 改善検討. Contains criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns for 評価コメント and 改善策及び展開方向. Includes a summary of findings and future improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (739), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (740), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and checkboxes for assessment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and follow-up.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (741), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, citizen participation, and environmental impact.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

Final summary table with columns for 評価コメント and 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (742), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for 2021-2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Contains criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a summary of findings and future improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (743), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with sub-sections for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section including status and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1519), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策), 備考 (口經常, 口なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation details including current status (現状) and improvement directions (改善策及び展開方向).

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1689), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation details including current status (現状) and evaluation comments (評価コメント).

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1883), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and checkboxes for assessment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status and improvement directions.

Final summary table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	2049	課コード	0603	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 下水道事業の健全経営の確保	実施計画への位置づけ		●有 ○無		②部課名	建設部・下水道課						
	③事業主体	個別事業 消費税及び地方消費税の申告・納税	④対象地区		<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市									
	⑤事業期間	●市 ○その他 ()		⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.45人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	41,449千円		当該(開始)年度	(当初)	36,500千円 (うち人件費 4,005千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)				
(2) 目的	施策目的・展開方向	下水道事業の健全経営を確保するため、未接続世帯への働きかけにより水酸化率を高めるとともに、下水道使用料や受益者負担金の未納者への督促を強化し、増収に努めます。また、地方公営企業法の適用に取り組みます。			事業目的	消費税及び地方消費税の適正な申告に努める。								
(3) 事業内容	内容	消費税及び地方消費税の申告書を作成し、納税をする。			当該年度執行計画	令和3年6月30日までに、令和2年度分の確定申告を行い、納税をする。								
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)			指標種類	指標		単位	回	想定値	実績値			
当該年度	適正な確定申告を行い、納税をする。				直接	適正な納税をするための、確定申告を行う回数。		回	0	1	1			
令和4年度	適正な確定申告を行い、納税をする。				直接	適正な納税をするための、確定申告を行う回数。		回		1	1			
令和5年度	適正な確定申告を行い、納税をする。				直接	適正な納税をするための、確定申告を行う回数。		回		1	1			
(7) 事業実施上の課題と対応	令和2年4月の企業会計化により、消費税の算出方法が従前より変更となる。特定収入の取扱いや消費税改正など、公営企業の消費税に関しては難解な部分が多く、公営企業の消費税について専門性を有する公認会計士、税理士等と相談し、適正な申告、納税を行っていく必要があります。	代替案検討			○有 ●無									
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		消費税及び地方消費税(雨水分含む)	40,569	消費税及び地方消費税(雨水分含む)	31,802	30,024	消費税及び地方消費税(雨水分含む)	31,802	消費税及び地方消費税(雨水分含む)	31,802				
		会計顧問業務委託料	165	会計顧問業務委託料	165	165	会計顧問業務委託料	165	会計顧問業務委託料	165				
		* 申告書作成、提出及び税務代理	528	* 申告書作成、提出及び税務代理	528	528	* 申告書作成、提出及び税務代理	528	* 申告書作成、提出及び税務代理	528				
国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0					
県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0					
起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0					
一般財源		0		0	0		0		0					
その他の財源	■特会 □受益 □基金 ■その他	41,262	■特会 □受益 □基金 □その他	32,495	30,717	■特会 □受益 □基金 □その他	32,495	■特会 □受益 □基金 □その他	32,495					
換算人数(人)		0.3		0.45	0.45		0.35		0.35					
正職員人件費		2,610		4,005	4,005		3,115		3,115					
嘱託職員報酬額		0		0	0		0		0					
臨時職員賃金額		0		0	0		0		0					
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		43,872		36,500	34,722		35,610		35,610					
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		43,872千円/回		36,500千円/回	34,722									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	消費税及び地方消費税の納税義務があるため。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				○要 ●不要
	<想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 納税事業者であり、納税義務があるため。								
(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他				■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他				○要 ●不要
	○②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				<その他の内容>				
参加・協働の工夫	参加・協働の内容				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				○要 ●不要
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？ (体制づくり)				参加・協働の程度・内容				
環境への配慮	配慮の視点				実施した具体的な内容				○要 ●不要
	取組む内容				環境への配慮				
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (回)	目標値 (b) (回)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率 (%)		●①目標値達成 ○②目標値未達成	
	0	1	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (回)	100		<目標を達成した理由/未達成となった原因> 消費税及び地方消費税の正しい申告を行ったため。	
			実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費削減額 (d) (千円)		実施状況		事業費の削減対策について			
	36,500	7,372		34,722		●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった			
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	0		●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値 (h) 対目標値 (%)		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 決算に基づく消費税計算の結果、申告税額が減少したため。		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善策及び展開方向					
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2061), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status and a comment field.

Final summary table with columns for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2062), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2166), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed cost breakdown table.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for the project's progress and completion.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2170), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード 2171 課コード 0603 会計種別 公営企業会計 予算の種類 政策 口經常 口なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 基本事業 公共下水道の整備... ②部課名 建設部・下水道課...
(2) 目的: 衛生的で快適な生活環境を確保するため...
(3) 事業内容: 現地調査...
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果) 指標種類 指標 単位 (5) 現況値 (6) 目標値...
(7) 事業実施上の課題と対応: 当該地区は、交通量が多い国道356号を占用するため...
(8) 施行事項: 令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度...
(9) 財源内訳: 国庫支出金 補助率 0%...
(10) 人件費等: 換算人数(人) 0.05...
(11) 単位費用: 4.35千円/%

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) 目標設定は適切か?
(6) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント: 事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。
改善案及び展開方向: 令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	2172	課コード	0603	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 公共下水道の整備	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	建設部・下水道課							
	③事業主体	個別事業 下ヶ戸北側地区の整備	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input checked="" type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input type="checkbox"/> 全市										
	⑤事業期間	平成31年度 ~ 令和11年度		⑥担当職員数	1人 (換算人数) 0.05人									
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	97,300千円		当該(開始)年度	(当初)	445千円 (うち人件費 445千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 部門別計画への位置づけ (計画名) 五か年整備計画						
(2) 目的	施策目的・展開方向	衛生的で快適な生活環境を確保するため、市街化区域内の下水道整備を計画的に進めるとともに、既存施設の耐震化やマンホールトイレの整備を行います。また、老朽化に伴う改修や不明水によるマンホールからの汚水の湧出防止など、適切な維持管理を進めるとともに、計画的な改築に取り組みます。			事業目的	下ヶ戸北側地区の下水道整備を行い、良好な生活環境の形成を図る。								
(3) 事業内容	内容	衛生的で快適な生活環境を確保するために、下ヶ戸北側地区の下水道整備を行う。			当該年度執行計画	・現地調査								
		当該年度活動結果指標	現地調査の進捗率		単位	%	想定値	100						
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値				
当該年度	現地調査を実施する。				直接	現地調査の進捗率		%	100	100				
令和4年度	下水道基本設計業務委託を実施する。				直接	下水道基本設計業務委託の進捗率		%		100				
令和5年度	下水道実施設計業務委託を実施する。				直接	下水道実施設計業務委託の進捗率		m		167				
(7) 事業実施上の課題と対応	当該地区の地下埋設状況や既存施設の高さ等について、適切に現地調査を行う必要があります。				代替案検討	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無								
(8) 施行事項	実施内容費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)			
		*	関係機関との調整協議、現地調査	0	*	現地調査	0	0	*	下水道基本設計	6,500	*	下水道実施設計(補助事業)	26,780
		合計	0	合計	0	合計	6,500	合計	26,780					
		予算(決算)額	0	0	6,500	26,780								
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 50%	13,390					
県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0						
起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 45%	12,051						
一般財源		0		0		0		0						
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input checked="" type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	6,500	<input checked="" type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	1,339						
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.05	0.05	0.05	0.1	0.3								
正職員人件費	435	445	445	890	2,670									
嘱託職員報酬額	0	0	0	0	0									
臨時職員賃金額	0	0	0	0	0									
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	435	445	445	7,390	29,450									
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	4.35千円/%		4.45千円/%		4.45									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	当該地区は、都市基盤整備を進めている地区であり、下水道整備を進めていく必要がある。また、地元住民からの下水道整備の要望も強い地区である。				<input checked="" type="checkbox"/> 事前確認での想定どおり <input type="checkbox"/> 事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 当該地区は、住宅が密集しており、地元住民からの下水道整備の要望も強く、整備効果が高い地区である。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input checked="" type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<input checked="" type="checkbox"/> 民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 下水道管理者として市が実施すべき事業である。	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		
	<input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥その他 <その他の内容> 該当なし				該当なし		<input type="checkbox"/> ①当初期待した以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②当初期待したとおり <input type="checkbox"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他 <その他の内容> 該当なし				該当なし		<input checked="" type="checkbox"/> ①想定どおり <input type="checkbox"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (%)	目標値(b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> ①目標値達成 <input type="checkbox"/> ②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因> 現地調査を行った。		
	100	100	<input checked="" type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (%)	達成率(%) (f/b×100)			
					100	100			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		<input type="checkbox"/> ①想定事業費未済 <input checked="" type="checkbox"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="checkbox"/> ③想定事業費超過 事業費の削減対策について <input checked="" type="checkbox"/> ①事前の想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input checked="" type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ④民間委託 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ⑦その他	445	△10	445	100		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		<input type="checkbox"/> ①目標値以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②目標値と同程度 <input type="checkbox"/> ③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
22.47	単位	費用単位	<input checked="" type="checkbox"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="checkbox"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100			
	%	10万円			22.47	100			

3. 事後評価										
<input type="checkbox"/> 現状どおり推進 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 結合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 事業手法見直し <input type="checkbox"/> その他(事業完了など)										
評価	事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。手賀沼等の公共用水域の水質改善を図る上で、必要不可欠な事業であるため引き続き推進していく。				改善策及び展開方向					
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2179), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for the project's progress and future plans.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	2182	課コード	0603	会計種別	公営企業会計	予算の種類	■政策 □経常 □なし
-------	------	------	------	------	--------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 公共下水道の整備 個別事業 久寺家汚水中継ポンプ場の圧送管閉塞事業	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	建設部・下水道課							
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	■我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 □全市										
	⑤事業期間	平成31年度 ~ 令和5年度		⑥担当職員数	1人 (換算人数) 0.05人									
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	32,600千円		当該(開始)年度	(当初)	445千円 (うち人件費 445千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無 部門別計画への位置づけ (計画名) 五か年整備計画						
(2) 目的	施策目的・展開方向	衛生的で快適な生活環境を確保するため、市街化区域内の下水道整備を計画的に進めるとともに、既存施設の耐震化やマンホールトイレの整備を行います。また、老朽化に伴う改修や不明水によるマンホールからの汚水の噴出防止など、適切な維持管理を進めるとともに、計画的な改築に取り組みます。 久寺家汚水中継ポンプ場に接続する圧送管を閉塞し、道路陥没等の事故防止に努めます。			事業目的	久寺家汚水中継ポンプ場の圧送管を閉塞し、安全な道路交通を確保する。								
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	・現地調査								
					当該年度活動結果指標	現地調査の進捗率	単位	%	想定値	100	実績値	100		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値				
当該年度	現地調査を実施する。				直接	現地調査の進捗率		%	0	100				
令和4年度	圧送管閉塞実施設計業務委託を実施する。				直接	圧送管閉塞実施設計業務委託の進捗率		%		100				
令和5年度	圧送管閉塞工事を実施する。				直接	圧送管閉塞工事の進捗率		%		100				
(7) 事業実施上の課題と対応	下水道施設に起因して道路陥没等が発生しないよう、圧送管を撤去・閉塞する必要があります。				代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)			
		*	占用者協議	0	*	現地調査	0	0	*	圧送管閉塞実施設計	2,000	*	圧送管閉塞工事	39,600
		予算(決算)額	合計	0	合計		0	0	合計	2,000	合計	39,600		
		国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%		0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
		県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%		0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
		起債	充当率 0%	0	充当率 0%		0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
		一般財源		0			0	0		0		0		
		その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	0	■特会 □受益 □基金 ■その他	2,000	■特会 □受益 □基金 ■その他	39,600		
		換算人数(人)		0.05			0.05	0.05		0.05		0		
正職員人件費		435			445	445		445		0				
嘱託職員報酬額		0			0	0		0		0				
臨時職員賃金額		0			0	0		0		0				
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		435			445	445		2,445		39,600				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		43.5千円/%			4.45千円/%	4.45								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	久寺家汚水中継ポンプ場は、平成25年度に公共下水道を流域下水道へ切替えたことから、ポンプ運転を停止している。当該ポンプ場に接続する圧送管が道路に埋設されており、道路陥没等の危険を伴うことから閉塞のための調査・設計を早期に行う必要がある。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 下水道管の破損が原因で交通障害等を引き起こさないよう閉塞のための調査・設計を早期に実施する必要がある。				○要 ●不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 下水道管理者として市が実施すべき事業である。		○要 ●不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容			
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし				該当なし		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>			○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮			
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし				該当なし。		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>			○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成			
	0	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 目視調査を実施した。			
					100	100				
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過				
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>				
	445	△10	<削減の内容>		445	100	<超過理由等>			
	△2.3									
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下			
	22.47	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>			
		%	10万円			22.47	100			

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善策及び展開方向					
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	2203	課コード	0603	会計種別	公営企業会計	予算の種類	■政策 □経常 □なし
-------	------	------	------	------	--------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 健全な経営体制の確立 個別事業 下水道事業経営戦略策定事業	実施計画への位置づけ	●有 ○無	②部課名	建設部・下水道課				
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市						
	⑤事業期間	令和2年度～令和3年度	⑥担当職員数	9人 (換算人数) 1.9人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 43,238千円	当該(開始)年度	(当初) 29,753千円 (うち人件費 16,910千円) (変更後) 千円 (うち人件費 千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード 62202 重点プロジェクトへの位置づけ 重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無 部門別計画への位置づけ (計画名)						
(2) 目的	施策目的・展開方向	下水道事業の健全経営を確保するため、未接続世帯への働きかけにより水酸化率を高めるとともに、下水道使用料や受益者負担金の未納者への督促を強化し、増収に努めます。また、地方公営企業法の適用に取り組みます。	事業目的	経営環境が厳しさを増す中であっても、事業、サービスの提供を安定的に継続できるよう「経営戦略」を策定・改定し、中長期的な視点に立った経営、徹底した効率化、健全経営化に取り組むことにより、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を実現する。						
(3) 事業内容	内容	下水道事業経営戦略については、1. 事業概要、2. 経営の基本方針、3. 投資・財政計画（収支計画）、4. 経営戦略の事後検証、更新等に関する事項の4項目に沿って策定する。使用料検討業務については、事業コード740、下水道使用料の賦課徴収業務において、平成31年度に使用料検討業務を予定していましたが、地方公営企業法適用後の中長期的な収支を見込んだ経営戦略の見直しと合わせて使用料を検討するため、本事業に使用料検討業務を含めることとし、令和4年度までに見直すものとする。	当該年度執行計画	令和2年度地方公営企業法適用（公営企業会計化）により事業の経営状況・資産等を把握し、経営戦略の見直しに着手する（令和2年度～令和3年度継続事業）。経営戦略の見直しと併せて下水道使用料の検討を行う。						
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)	使用料の見直しに伴い、汚水処理費に対する下水道使用料の回収率（経費回収率）の向上	指標種類	指標	単位	%	想定値	86.2	実績値	82.5
当該年度	直接	下水道事業の経費回収率	直接	下水道事業の経費回収率	%		0	86.2		
令和4年度	直接	下水道事業の経費回収率	直接	下水道事業の経費回収率	%			86.7		
令和5年度	-		-					0		
(7) 事業実施上の課題と対応	・総務省では令和2年度までに経営戦略の策定率100%を目標としており、当市では平成29年度に経営戦略を策定しています。 ・令和2年度の公営企業会計化によって、事業の経営状況・資産等をより正確に把握することが可能となるため、新たな収支予	代替案検討	○有 ●無							
(8) 施行事項	実施内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)				
	*: 経営戦略策定及び使用料検討業務委託料【継続費 令和2年～令和3年】	3,853	*: 経営戦略策定及び使用料検討業務委託料【継続費 令和2年～令和3年】(運次繰越分)	8,990						
	合計	3,853	合計	12,843	合計	0				
	予算(決算)額	3,853	決算額	10,197	予算(決算)額	0				
(9) 財源内訳	補助率 0%	補助率 0%	補助率 0%	補助率 0%	補助率 0%					
国庫支出金	0	0	0	0	0					
県支出金	0	0	0	0	0					
起債	0	0	0	0	0					
一般財源	0	0	0	0	0					
その他の財源	3,853	12,843	10,197	0	0					
■特会 □受益 □基金 ■その他	3,853	12,843	10,197	0	0					
(10) 人件費等	換算人数(人)	1.55	1.9	1.9	0					
正職員人件費	13,485	16,910	16,910	0	0					
嘱託職員報酬額	0	0	0	0	0					
臨時職員賃金額	0	0	0	0	0					
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	17,338	29,753	27,107	0	0					
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	194.81千円/%	345.16千円/%	328.57							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	将来的に人口減少に伴う料金収入の減少や下水道施設の老朽化に伴う更新投資の増大等が予想される中で、下水道サービスの提供を将来に渡り安定的に継続するためには、「経営戦略」を策定し、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を実現していくことが強く求められる。「経営戦略」は平成29年度に策定しているが、令和2年度の地方公営企業法適用化によって、新たに経営戦略を見直す必要があり、これに合わせて下水道使用料も検討する。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 令和2年度の地方公営企業法適用化によって、平成29年度に策定した「経営戦略」を公営企業会計方式に基づく投資・財政計画に見直す必要があり、これに合わせて下水道使用料も検討することとなった。				○要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他 ○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ●不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				改善検討
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 事業の性質上、市民参加や市民との協働に適さない。				該当なし。				○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点				実施した具体的な内容				改善検討
環境に配慮して事業を進めているか？	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 事業の性質上、該当なし。				該当なし。				○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (%)	目標値(b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		改善検討
	0	86.2	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 当初目標値は法適用前の数値を前提に設定した目標値であり達成困難な水準であったため。		○要 ●不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		改善検討
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 ■④民間委託		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c) × 100	<想定どおり削減できなかった原因>		○要 ●不要
	29,753	△12,415	事業費削減率(%)		27,107	91.11	<超過理由等>		
	△71.61		<削減の内容> 入札やプロポーザルにより、適正な委託料により契約する。						
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		改善検討
	0.29		●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ●不要
			単位 費用単位 % 10万円		0.3	103.45			

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善策及び展開方向 令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2208), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and checkboxes for assessment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for final assessment and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2225), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策), 備考 (口經常, 口なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2258), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a progress status table and a comment field.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2259), 課コード (0603), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and checkboxes for assessment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and follow-up.